

【注】

資料には令和4年度予算の内示額が掲載されていますが
3月市議会の議決を経て、正式に決定されるものです。



地域まちづくり未来事業計画

《 櫛引版 》



鶴岡市櫛引庁舎
令和4年2月現在

目 次

1	地域まちづくり未来事業計画について	P1
	(1) 策定の趣旨	
	(2) 計画期間	
	(3) 計画の位置付け	
	(4) 財源について	
2	櫛引地域の振興方針と施策の方向について	P3
3	櫛引地域の実施事業について	P4
	櫛引地域まちづくり未来事業一覧	
	個別事業資料	

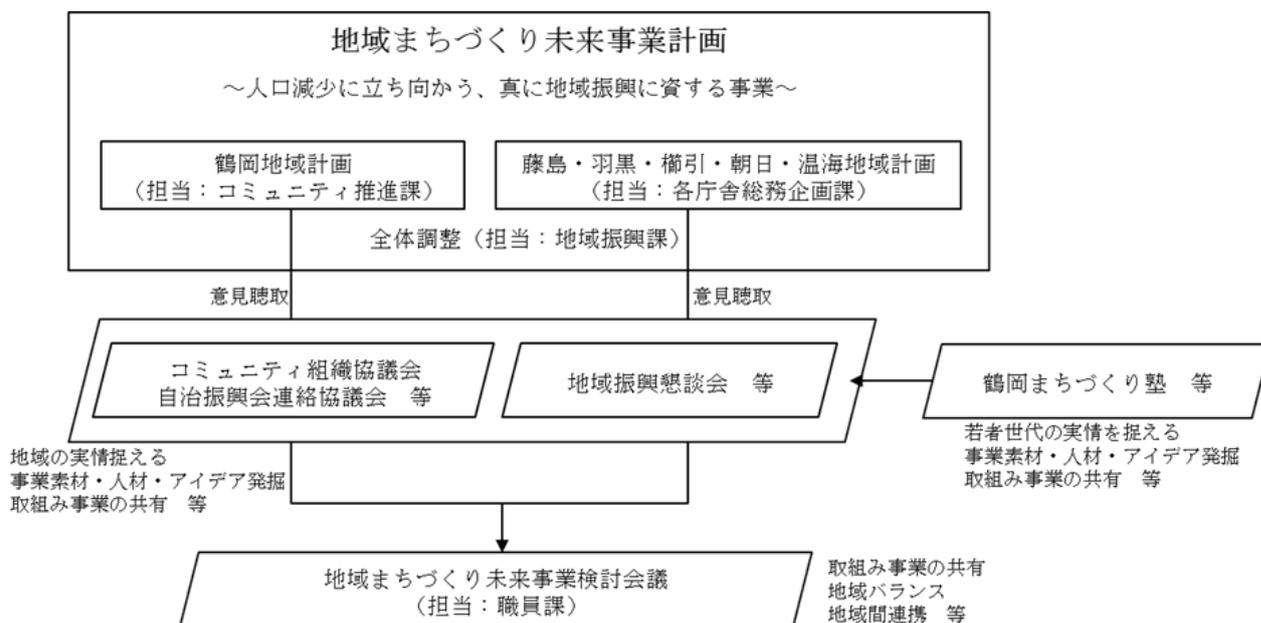
1 地域まちづくり未来事業計画について

(1) 策定の趣旨

「地域まちづくり未来基金」の設置目的である「地域社会・コミュニティの振興及び均衡ある発展」を図るため、「人口減少に立ち向かう、真に地域振興に資する」事業を地域まちづくり未来事業として実施することとし、これを地域まちづくり未来事業計画の中に位置づけ明らかにします。

地域まちづくり未来事業計画に基づいて地域ごとに事業を実施することにより、魅力あるまちづくりを推進するものです。

また、策定にあたっては、全ての地域が個性を発揮し、その魅力を高めるとともに、人材を育成していくまちづくり活動を活性化できるよう、各地域振興懇談会や鶴岡まちづくり塾、地域まちづくり未来事業検討会議など、様々な場面において地域の意見を伺い反映しています。



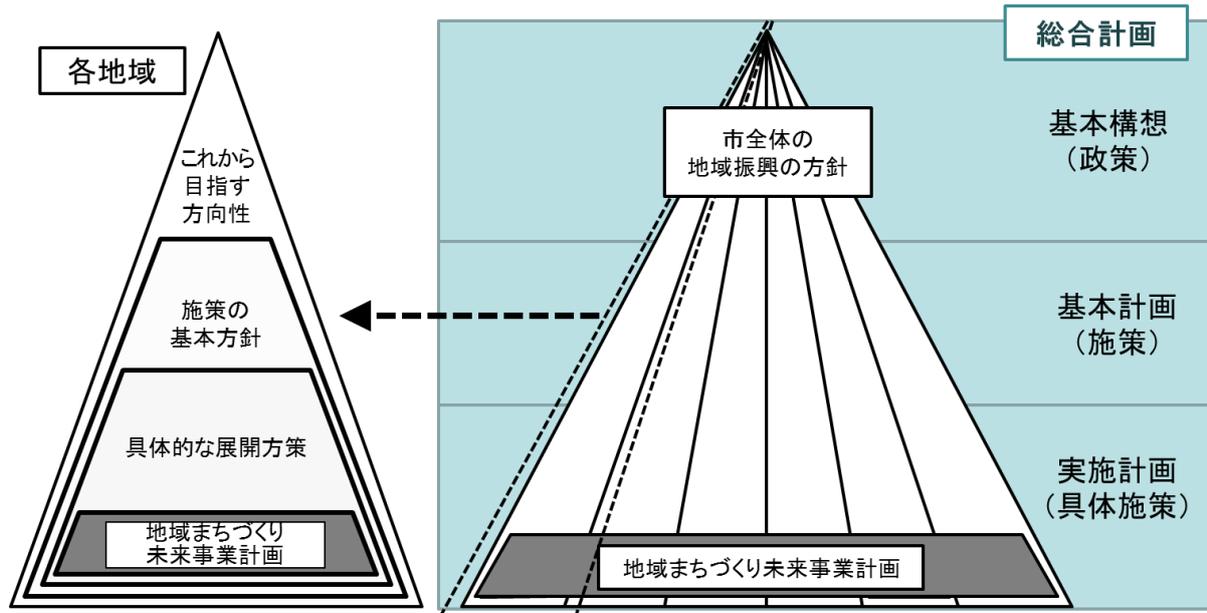
【地域まちづくり未来事業計画策定のイメージ】

(2) 計画期間

平成31年度から概ね3年程度とし、年度ごとに見直しを行います。

(3) 計画の位置付け

地域まちづくり未来事業は、第2次総合計画【計画期間：2019年度（平成31年度）から10年間】及び各地域の地域振興計画【計画期間：2019年度（平成31年度）から5年間】において、地域振興の方針を実現するためのより具体的な施策として位置づけられます。



【総合計画と各地域振興の方針・地域まちづくり未来事業計画の関係】

(4) 財源について

地域まちづくり未来事業は、主な財源として「地域まちづくり未来基金」を充てるほか、交付税措置の起債の充当のほか、活用できる国・県等の交付金なども活用します。

2 櫛引地域の振興方針と施策の方向について

地域振興の基本方針

櫛引地域は、本市を代表する果樹の生産地であり、黒川能をはじめとする伝統芸能や、丸岡城跡及び加藤清正墓碑などの歴史遺産が数多く残る地域です。さらには、中央を南北に貫流する赤川や庄内が一望できる中山間地などの豊富な地域資源を有しています。これらの特性を生かすことで、地域内外のたくさんの人々が集い交流する賑わいの創出と、ここに住む人が将来にわたって物心ともに豊かに暮らせる活力ある地域づくりをめざします。

櫛引の果樹生産の特徴である多品目生産と、観光果樹園や産直などの先進的な取組を生かし、「フルーツの里」としてのブランド化と果樹を中心とした産業振興の拠点づくりを進めます。また、農業体験や自然体験の環境整備を進めることで都市部との交流人口の拡大を図り、地域を越えて連携する広域の観光周遊の仕組みづくりに取り組みます。

黒川能を始めとする貴重な伝統芸能の保存と継承を支援し、あわせて観光資源としての活用を図ります。また、赤川周辺の施設や自然、芸術作品などを活用した憩いと賑わいの拠点づくりを進め、地域の活性化につなげます。

少子化や高齢化、人口減少などを見据え、住民の暮らしを守るための、地域コミュニティの維持活性化と、健康で安全で安心な生活が送れる仕組みづくりを進めます。

施策の方向

1. 果樹産地の特色を生かしたフルーツの里づくり

櫛引地域の強みである果樹生産を一層振興し、観光果樹園や加工、直売の6次産業化も促進しながら、地域農業の活性化を図ります。

- (1) 果樹生産基盤の整備推進
- (2) フルーツの里ブランド化の推進
- (3) 観光果樹園の拡大とネットワーク化
- (4) 担い手育成と樹園地流動化の推進

2. 農業自然体験に着目した都市農村交流の推進

農業体験や農家民宿、産直、観光果樹園などと、自然や歴史文化などの地域資源を活用したネットワークを形成し、交流人口の拡大を図ります。

- (1) 都市交流人口拡大の推進
- (2) 農業自然体験フィールドの充実
- (3) 体験型観光農業の充実

3. 地域を越えて連携する広域観光圏の形成

櫛引地域単独の取り組みを越えて黄金地区、朝日地域と本市南部地区の広域観光圏の形成を図ること

で、出羽三山と連携した滞在型観光を組成していきます。

- (1) 南部（櫛引・朝日・黄金）広域観光拠点の整備
- (2) 地域主体の二次交通システム開発
- (3) 広域観光幹線道路の整備促進

4. 黒川能など貴重な歴史文化の継承と活用推進

黒川能や丸岡城跡など貴重な歴史文化資源と、これらの連綿とした地域の伝承活動を確実に保存継承しながら、さらに価値を高めていく取り組みを推進します。

- (1) 黒川能等民俗芸能の継承支援
- (2) 歴史文化の活用促進

5. コミュニティの活性化と安全安心な地域づくりの推進

地域の担い手の育成や広域コミュニティの設置検討、集落の連携などの新たな仕組みづくりを支援します。健康維持の拠点づくりや地域公共交通の構築など、健康で安全、安心に暮らせる環境整備を進めます。

- (1) 活力と持続性のあるコミュニティの推進
- (2) 協働のまちづくりと地域の賑わい創出
- (3) デマンド交通や外出支援策の推進
- (4) 健康で安全・安心なまちづくりの推進
- (5) 地域資源を活かした地域づくりの推進

3 実施事業について

(令和4年度版)

【再掲】櫛引地域まちづくり未来事業一覧

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	R4予算額 (内示額)	事業 期間
1. 果樹産地の特色を生かしたフルーツの里づくり				
1	くしびきフルーツ振興プロジェクト事業	多品種少量生産の特色を生かし、四季折々のフルーツを楽しめる「フルーツの里くしびき」として果樹振興を図る。	3,681	R1～R5
2. 農業自然体験に着目した都市農村交流の推進				
2	櫛引地域都市農村交流促進事業	横浜青木小との交流、農家民宿の活動などを通じて交流人口の拡大や農産物の販路拡大などを促進する。	274	R1～
R2 完了	たらのきだいネイチャーパーク事業	櫛引たらのきだいスキー場は、ファミリーや初心者向けに重点を置くこととし、そのためにレンタル物品、そり乗り場やカラフル照明等を整備した。ほのかたらのきだいは、現状を勘案し運営や活用方法等を検討していくこととして事業は完了した。	完了	R1～R2
3. 地域を越えて連携する広域観光圏の形成				
3	鶴岡市南部エリア観光周遊ルート魅力発信事業	本市南部エリア（櫛引・朝日・黄金）の観光協会等との連携し、各種の観光資源等紹介や周遊ルートの設定することでマイクロツーリズムを推進し来訪者の増加を目指す。	予算の伴わない 事業として実施	R1～R5
4. 黒川能など貴重な歴史文化の継承と活用推進				
4	黒川能保存伝承支援事業	保存伝承研究会（公開調査等）開催支援や東小児童仕舞い指導による担い手育成、黒川能保存会運営補助金による支援を行う。	3,332	R1～
5	能楽青年交流事業	首都圏大学等の能楽会誘致による黒川能PRと若手能役者との交流、黒川能伝習館の有効活用などを図る。	400	R1～
6	櫛引綴れ織り文化保存事業	故遠藤虚翁の顕彰と櫛引綴れ織りの保存継承と認知度を高めるための情報発信等を支援する。	305	R1～R5
7	櫛引地域歴史文化施設ガイダンス整備事業【新規】	施設の案内表示や周辺環境の整備と、日本語表記の案内や解説の外国語表記により今後増加が見込まれるインバウンドの外国人観光客に対応し、観光振興の強化を図る。また、案内施設環境の整備、デジタル化により地元ガイドの負担を軽減し、担い手の育成、確保を図る。	1,288	R4～R6
R3 完了	丸岡城跡環境整備事業	利用拡大のため大型バスでの来訪等にも対応できる駐車場の整備 ※令和3年5月21日完成	完了	R2(～R3)
R3 完了	黒川能アーカイブ事業	黒川能の映像・音声データのデジタル化保存と新たな音源を収録し、伝承活動への活用を図る。	完了	R1～R3
5. コミュニティの活性化と安全安心な地域づくりの推進				
8	櫛引地域デマンド交通導入事業	高齢化社会の住民ニーズに沿った既存の公共交通を補完する新たな地域公共交通システムを構築する。赤川右岸地域においてデマンド方式の公共交通の実証実験運行を継続するとともに、観光利用（マイクロツーリズム）との連携を図る。	4,909	R1～
9	くしびき若者未来創造事業	地域の若者を対象とした研修や討論を通じてまちづくりへの若者の参画を図るとともに、施策への反映や活動成果が上がるように取り組む。	183	R1～R4
10	櫛引地域希少淡水魚保存事業	絶滅危惧種イバラトミヨの種の保存と、公開展示や情報発信等による生態系保全や環境保護の機運醸成を図る。	128	R1～
11	櫛引地域花いっぱい運動で環境美化推進事業	住民協働による市推奨花サルビア植栽活動で、美しく住みよい生活環境づくりを支援する。	350	R1～
12	くしびき夏のイベント推進事業	櫛引地域住民が集う「くしびき夏まつり」について、住民交流による賑わいを創出と地域活性化を図る事業として支援する。(主催：JA、商工会、観光協会)	360	R1～
13	「でわ宝」で地域おこしプロジェクト事業	「宝谷地区集落ビジョン」の達成のために行う事業（「でわ宝」を核とした地域活性化等）を支援する。	935	R3～R4
14	横綱柏戸記念館活性化事業	横綱柏戸・鏡山親方の偉業を知る地元の皆さんや産業観光スポーツ関係者の方々と協働で本館の活性化策を検討し、自主的なイベント等で来館者を増加させ、地域振興や産業観光振興等を図る。	1,550	R3～R6
15	ゆ～Town活性化事業【新規】	新たな魅力等を付加するイメージアップ事業により、地元の温泉施設としてより一層地域に浸透させ、地域住民の交流拡大による地域の活性化に向けた取り組みを行う。	430	R4～
16	櫛引地域いきいき健康活動拠点運営への支援事業	高齢者の健康維持、生きがいづくり、閉じこもり予防のために各地区が自主的に取り組む活動を支援するため、各種講座・研修を企画するにあたり参考になる講座メニューやその申込先をわかりやすく一覧にまとめたリストを作成・配布するとともに事業実施に係るサポートを行う。	予算の伴わない 事業として実施	R2～
17	山添校閉校後の跡地活用（検討）	山添校跡地の利活用について県に確認、調整していくとともに市としての活用方法を探る。	予算の伴わない 事業として実施	R2～
R6 開始	やすらぎの赤川河畔エリア活性化事業	赤川かわまちづくり計画と連携した、櫛引赤川エリアの橋梁、管理道路の更新や馬渡の桜並木、レンタサイクル、遊具等の整備	事業年度 R6～	R6(R2) ～R9
R1 完了	櫛引地域交通安全・防犯の日啓発事業	交通安全啓発として30年以上続いていた毎月1日の「交通安全の日」の小旗掲揚について、新たに防犯啓発の内容も加えて小旗を更新し、チラシ等での周知により運動を促進	完了	R1
R2 完了	「空にかける階段」インフォメーション事業	櫛引生涯学習センター内各所への作品展示、紹介パネル作成、QRコードからの市HP紹介映像へのリンクを実施し、事業を完了。富樫氏の作品の貸し出し事業、生涯学習センターへの展示については継続して実施する。	完了	R1～R2
統合	櫛引地域の情報発信事業（櫛引PR事業）	フルーツ関連に特化した情報として、くしびきフルーツ振興プロジェクト事業の情報発信に統合した。	統合	R1～
R3 完了	櫛引地域公共交通調査事業	市が計画してきた公共交通再編案の検証と裏付けの調査等を専門家に委託し、櫛引地域公共交通の再編を図る。	完了	R3

R4予算額（内示額）合計 18,125 千円